はじめに

本市は、海に囲まれた豊かな自然を有しており、これらの自然から多くの恩恵を享受し発展してまいりました。持続可能な地域社会の実現に向けて、この豊かな自然を将来の世代に引き継ぐことは、私たちの重大な責務となっています。

近年、地球温暖化問題への関心が国際的にも非常に高まっています。国においては、令和2年10月に2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、2030年度までに温室効果ガスを46%削減し、さらに、50%削減の高みに向けて挑戦を続けるとしています。

これを受け、本市においても令和4年2月に「ゼロカーボンシティ」を目指すことを表明しました。

翌年には、環境省が推進する脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動である「デコ活」を宣言し、脱炭素に向けた具体的な行動を実践しております。

また、本市の環境行政の基本的な考え方を示す、環境基本計画（第二次）が策定から9年が経過し、計画期間が終了する時期を迎えたことを受け、近年の深刻化する地球温暖化や複雑化する様々な環境問題に対して、より効果的な対策を行うため、環境審議会において、議論をいただきながら次期計画の策定を行ってまいります。

本書は、令和5年度における本市の環境の現状などについてとりまとめたものです。本書により、皆様が環境に対してより関心を持っていただき、本市の環境行政の推進に対して、更なるご理解とご協力をいただければ幸いです。

令和7年3月

塩竈市長 佐藤 光樹